

令和8年  
2月8日執行

# 衆議院小選挙区選出議員選挙公報（岡山県第1区）

岡山県選挙  
管理委員会

I am  
JAPAN

## ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

### 1 日本人を豊かにする

～経済・産業・移民～  
“集めて配る”より、まず**減税**  
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**  
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

3 **現場の人が支える日本**  
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

### 2 日本人を守り抜く

～食と健康・一次産業・エネルギー～  
4 **食は人の天なり**  
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5 **エネルギーと資源確保が**生命線****  
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 **安心医療で**健康国家****  
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

### 3 日本人を育む

～教育・人づくり・国家観～  
7 **子ども一人につき**月10万円****  
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。

8 **受験戦争からの解放**  
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9 **日本はみんなの**家****  
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。



#### 山本あのにプロフィール

平成11年生まれ。岡山県井原市出身。元保育士。岡山市で自然食の飲食店を経営。2児の娘の母。娘の出産を機に日本の食の危機を感じ、添加物なるべく使わない発酵ランチのお店を開業。食や教育を政策に掲げる参政党の理念に賛同し入党。  
ママの声から日本を変える。

やまもと  
**山本あのん**  
あのん

参政党公認

## 比例は 参政党

とお書きください。

参政党の政策は▶  
こちらの特設サイトから！



## 共同の 財界・米国いいなりのゆがんだ政治をただし、 力で 希望ある政治つくる確かな力

比例代表は **日本共産党** にお書きください

日本共産党がめざす未来社会は・・・  
搾取なくし、「人間の自由」が花開く社会  
人間はただ食べて寝て、働けばいいという存在ではありません。搾取をなくし、労働時間をうんと短くすれば、誰もが十分な「自由な時間」を持ち、その可能性を豊かに伸ばすことができます。私たちがめざす共産主義の一番の目的です。すべての人間が「自由で全面的な発展」が可能となる社会です。日本共産党という名前は、このロマンと結びついたものです。

高市内閣は支持率こそ高いものの、一皮むけば、物価高、大軍拡など内政も外交も行き詰まりを深め、その上「政治とカネ」・統一協会との癒着・・・こんな自民党政治を変える確かな力が日本共産党です。共同の力で、希望のもてる新しい日本をご一緒に作りましょう。

#### ◇物価高、くらしの悲鳴にこたえてこう解決します

- 賃上げとセットで労働時間の短縮を
- 大企業の内部留保の増加分に課税し、中小企業への直接支援で最低賃金1500円以上に
- 「1日7時間、週35時間」法を提案
- サービス残業など違法な長時間労働の根絶
- 消費税廃止すぐに5%減税、インボイス廃止
- 社会保障の充実、学費ゼロめざす
- 物価高騰にふさわしい年金の引き上げ
- 高齢者医療費の負担軽減
- 介護報酬の引き上げ介護職員の労働条件改善
- 学費ゼロめざし、すぐに半額。入学ゼロ。給付中心の奨学金創設。奨学金返済の半額免除
- 食料自給率の向上、農林水産業の振興
- 原発ゼロ、気候危機の打開を

財源は・・・大儲けしている大企業と富裕層にふさわしい負担を求める。軍事費の大増額ストップ

#### ◇アメリカいいなりの大軍拡やめ、憲法9条を生かした平和の外交を

- 米国トランプ政権は、ベネズエラ侵略をはじめ、国連憲章・国際法を踏みしじる暴走を続けています。このアメリカいいなりの大軍拡をストップさせます。
- 敵基地攻撃能力の保有、日米の指揮・統制の一体化など、日米軍事同盟絶対の「戦争国家」づくりは許しません。安保法制の廃止
- 東アジアに平和をつくる「外交ビジョン」を提案



外交ビジョン

#### ◇人権を守り、ジェンダー平等の日本へ

- 選択的夫婦別姓の実現 ●性暴力の根絶、男女の賃金格差をなくす ●人権を否定し、外国人を敵視する極右・排外主義勢力による差別やヘイトに反対

プロフィール 1983年生まれ。県立倉敷青陵高校、島根大学教育学部卒。倉敷市立草高小学校講師、矢掛町立小田小学校、浅口市立鴨方東小学校教諭。同居家族：両親(父は共産党元倉敷市議)、弟



私は、11年間、小学校の教員をしてきました。党をつくって103年余、反戦平和を貫いてきた日本共産党の一員として、「教え子を再び戦場に送らない」私の原点です。それだけに、いま高市政権が、国連憲章・国際法を踏みしじる米国トランプ政権いいなりに大軍拡、「戦争国家」づくりを進めることは許せません。高すぎる学費、上がらない賃金、異常気象を実感する気候危機、平和の危機、ジェンダー不平等など、どの問題でも願いは切実です。みなさんの願い実現にがんばります。

すみより  
**聡美**  
さとみ

日本共産党

国民民主党  
こくみん  
Democratic Party For the People

## 子どもを真ん中にした社会保障へ

—— 手取りを増やし、未来をつくる ——

少子化は、もはや一分野の課題ではありません。

子どもが減り、現役世代が疲弊すれば、やがて高齢者福祉も社会保障制度そのものも立ち行かなくなります。

いま必要なのは、「負担を増やす前に、支える順番を見直す」こと。

私は精神科医として、そして子育て世代の一人として、子ども政策を社会保障の中心に据え、手取りを増やす政治を進めます。

### 政策1

#### 障害児福祉の「所得制限」を撤廃します

- 障害は選択ではない  
支援の可否を、家庭の所得で決める制度は見直します。
- 必要な医療・福祉は、すべての子どもに  
治療や福祉、手当を等しく保証します。
- 家族を分断しない制度へ  
きょうだいや親に過度な負担を押し付けない仕組みをつくります。

### 政策2

#### 子育て支援の「所得制限」を撤廃します

- 子育ては社会全体への投資  
支援は分断ではなく、普遍的な制度で行います。
- 働くほど損をする「子育て罰」をなくす  
頑張って働く家庭ほど支援が減る仕組みを改めます。
- 安心して産み、育てられる社会へ  
2人目・3人目をためらわない環境を整えます。

### 政策3

#### 年少扶養控除を復活し、子育て世代の「手取り」を増やします

- 子育て世帯の手取りを、直接増やす  
負担ではなく、実感できる支援を行います。
- 働く意欲と消費を後押し  
中間層・現役世代を支え、経済を回します。
- 給付と負担のバランスを取り戻す  
「働き罰」を是正し、公平な税制へ近づけます。



#### 原 ひろし プロフィール 精神科医

〔生年月日〕昭和56年12月17日  
〔略歴〕  
平成24年 岡山大学医学部医学科卒業  
岡山協立病院勤務  
平成27年 岡山大学病院精神科神経科勤務  
平成28年 林道倫精神科神経科病院勤務  
●香川県育ち、大学進学を機に岡山へ。  
●兄の精神疾患と父の脳腫瘍が重なり、家族を支えながら10年かけて岡山大学医学部医学科を卒業。精神障害の兄のきょうだいとして家族の苦悩を体感し、精神科医となる。  
●精神科医、岡山県在住。妻と4人の子ども、保護犬1匹と暮らす6人家族。

国民民主党  
公認

はら  
**原ひろし**

子育て世代も  
手取りを増やす！  
比例代表は 国民民主党へ



令和8年  
2月8日執行

## 衆議院小選挙区選出議員選挙公報(岡山県第1区)

岡山県選挙  
管理委員会

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

(両面を「ご覧ください」)

原田ケンスケ  
39歳

## プロフィール

- 1986年津山市生まれ。倉敷市・岡山市育ち
- 倉敷市立万寿東小学校、愛媛県愛光中学・高校、東京大学法学部卒業
- 未来を見据えない政治を変えるため、若者と政治をつなぐ活動始める
- NPO法人代表や大学非常勤講師、各省有識者会議委員などを務め、インターネット選挙運動の解禁、18歳選挙権を実現へと導いた
- 1万人以上の中高生へ主権者教育の授業を行っている
- 北区石井分団消防団員・岡山青年国際交流会理事・晴れの国岡山検定 博士

【趣味・好きなもの】  
サッカー・フットサル・映画鑑賞・海外一人旅次を担う  
覚悟  
生活者ファースト

「株価が上がった」という威勢の良い声の一方で、私たちの暮らしはどうでしょうか。物価は上がり、将来への不安は募るばかり。今の政治には、生活者の切実な実感が欠け落ちています。だからこそ、いま政治を変えなければなりません。あらゆる政策のど真ん中に「人」を置く。そして、生活の安心を作り出すことで、地域の経済、景気全体も動き出します。不安を抱く子育て世代、先の見えない若者、医療や介護への不安を抱える高齢者。一人ひとりの暮らしの安心と、未来への責任を持つための変化。今こそ、あなたの一票を私に託してください。責任をもって必ず政治を変えていきます。

今こそ、  
暮らしを  
守るため食料品の消費税ゼロ  
社会保険料負担減・年金の底上げ今こそ、  
地域を  
守るため公共交通の整備・維持  
一次産業・ものづくりを大事に今こそ、  
未来を  
守るため児童手当や給付型奨学金の拡充  
地域の子育て・教育の充実

日々の生活に安心の実感を

- 同一労働同一賃金の実現や、価格転嫁の促進で賃上げを進める
- 子育て・教育・福祉で働く方の待遇を改善
- 社会保険の「30万」の壁対策を進め手取りを増やす

豊かな地域。世界を引っ張る日本。

- ローカルのスタートアップや中小企業の後継ぎを支える
- 再生可能エネルギー技術を広げ、エネルギーの地産地消へ
- 国際秩序による平和と外交のもと、領土警備の万全化・自衛隊員の待遇改善

時代の変化を支える政治の改革

- 企業・団体献金の受け手制限規制の強化や政治資金の透明化
- 世襲制限の制度化など政治改革を進める
- 選択的夫婦別姓、ネット投票の導入、選挙権・被選挙権年齢の引き下げ
- 自動運転など新たな技術を取り入れ課題解決

比例代表は中道改革連合へ

○中道改革連合  
Centrist Reform Alliance声を聞き続け、  
地域を歩き続ける  
動く政治家に託して  
ください。自民党 | Lib Dems  
Liberal Democratic Party of JAPAN

## 実行力!! 結果を出す政治。

## あいさわ一郎の決意

- 外交・国防力強化で日本の平和を自ら守り抜く
- 秩序ある外国人政策で日本国の基盤を守る
- 日本人による日本人のための憲法改正
- 積極財政による強い経済・物価高対策の実現
- 国民一人ひとりが自分らしい未来を描ける国へ

## 外交・国防力の強化

日本の平和は自ら守り抜く

## 外国人政策

日本国の基盤を守る

## 憲法改正

日本の運命は日本人が切り拓く

国家のアイデンティティ確立

日本人の誇りと自信を持つて

子ども・若者・女性政策

一人ひとりが、自分らしい未来を

描ける国へ

高市式高圧経済政策の実現に向けて

強い経済・物価高対策

## 社会保障

安心して暮らせる日本を次世代へ

資源・エネルギー安全保障

エネルギー安定供給の確立

## 地方創生

地方が豊かになれば、日本は強くなる

農業の振興・食料安全保障の確立

食を守ることは、命を守ること

日本列島を、強く豊かに。



## 役職

岡山県第一選挙区 自由民主党公認  
[衆議院] 衆議院選挙制度に関する協議会 座長  
[議員連盟・団体] ミャンマー 議連会長/アフリカ議連会長/日豪議連会長/看護問題対策議連副会長/商店街議連会長/LRT推進議連会長/バス議連会長/自動車整備議連会長/オートバイ議連会長/ボイスカウト議連会長/サッカー外交議連/武道議連/書道議連/建築設計議連/賃貸住宅対策議連/認知症サポート議連/介護福祉議連/全日本洋裁技能協会会長/岡山シンフォニックバンド後援会長/中小企業議員懇話会事務局長/裏千家淡交会岡山支部副支部長

## あいさわ一郎

令和8年 2月8日(日)

衆議院小選挙区選出議員選挙 投票日  
比例代表選出議員選挙

最高裁判所裁判官国民審査